

つなぐ つたえる 地域農業

妻有のきずな

十日町市農業委員会だより



十日町・城之古

高橋 真紀子 (48)

たかはし まきこ

2024年9月10日発行

No.37

十日町市農業委員会



「9月からは原信にうちのネギが並ぶよ！ぜひよろしくね！」そう明るく話してくださったのは、就農して5年目の高橋さん。18年間、東京で働いた後リターンして農業に従事するようになった。最初の4年は(有)花水農産で働き、その後独立。夕顔、ピーマン、そしてネギを中心に栽培している。「この鶏は最初、野菜クズを食べてもらおうと思って飼い始めました。今は少しだけど卵も販売しています」とのこと。

行動力があり、好奇心旺盛。エネルギー溌々な姿がまぶしい女性だ。そんな高橋さんに、どんな農業を目指していますか、と聞いてみた。

「今は休みはないけど、毎日がすごく楽しい。だから、どんな形であっても生きていければいいと思ってる。頑張りすぎず、できることをできるだけして、無理しすぎない。そんな形を積み重ねられれば。」

ぜひ応援のほど、よろしくお願いします！

Topics

農業委員の活動がわかる！

トピックス

地域計画（目標地図） 着々と



地域計画や目標地図は、11月下旬を目途に案をまとめ、令和7年3月に策定される予定です。計画策定後も地域の実情に合わせて隨時見直しを行い、地域の農業の安定経営に向けて、計画を整備していきます。

市内を10地域に分けて策定を進めている地域計画。7月からは各地区で話し合いの場が設けられ、計画の内容や目標地図について検討を重ねています。目標地図は、10年後に誰がどの農地を耕作するかを示す地図です。昨年7月に実施した意向調査を基に農業委員会で素案を作成し、話し合いの場で素案を見ながら、「規模縮小・離農」の意向がある農地を誰が耕作するか、素案の内容に修正がないかを確認し、作り上げます。



話し合いの場では、地域の保全会や集落協定の役員、認定農業者等の担い手、農業委員等が集まり、目標地図を囲みながら意見を交わしました。



目標地図の素案に貼られた付せん箇所の耕作地について、今後どうするかを検討。

農業者年金のご案内

65歳未満、国民年金第一号被保険者、農業従事日数60日以上なら、誰でも加入できます。(ただし、60歳以上は国民年金の任意加入被保険者) 詳しくはお近くの農業委員会またはJAへ！



5つの特徴

- ①一定要件を満たす担い手には、保険料を国が一部補助
- ②支払金額を2万～6万7千円の間で自由に決められる
(35歳未満で政策加入の対象にならない方は1万円～)
- ③いつでも脱退、加入可
- ④原則65歳から生涯受け取れる。(仮に80歳前に亡くなつた場合でも、死亡一時金として遺族に支払われる)
- ⑤積立式だから、自分の払った分が年金となる

農業委員会からの お知らせ

変わります！ 農地の貸し借り

地域計画策定前にむすばれた相対契約は、期間満了を迎えるまで有効です。



令和7年3月に地域計画が策定されると、今までの相対契約ができなくなります。これまでの物納（※）を金銭のやり取りに変更しなければならなくなったり、賃借料以外に手数料がかかることになります。現在結んでいる相対契約を延長したい場合や、令和7年度から新たに貸借を予定している場合は、12月末までに農業委員会へ相談してください。
※物納とは…玄米等で借賃を支払うこと

現在の（基盤強化法による）相対契約

物納できる

賃借料以外に手数料等かかる費用なし

地域計画策定後はどちらかの方法で契約

農地法による相対契約

物納できる

契約時に

「土地の全部事項証明書」が必要

（1筆につき手数料 600 円）

筆数が多いほど
費用がかかる！

農地バンク法による 新潟県農林公社を介した 契約

物納できない

賃借料以外に公社への手数料が必要

（貸し手・借り手ともに賃借料年額の 0.5%）

物納できない
費用もかかる！

PICK UP!

注目チームをピックアップ



「これが私だ！」

しあわせな
女性農家を増やしたい



women farmers japan 株式会社は、十日町市の女性農業者等が集まって、「畠で農業を心地よく世界に」を「ハセブト」や「おもむの栽培・加工・販売、マリマリコトヤ運営を通じて、農村女性の団結と中止間地域農業の課題解決に取り組んでいる農業法人です。今年3月には、新潟日報メディア・ディアシップで開催された『ニイガタIDSデザインコンペティション2024』において、最高位であるIDS大賞（新潟県知事賞）を受賞。商品ノベルの高さだけでなく、課題解決の仕組みの「デザイン」に高い評価を得ました。共同代表の一人である佐藤可奈子さんは、「今回の審査過程で、女性農家の課題は農業だけのものではない」と、家族経営を行う異業種、また企業のチームビルディングにおいて、私たちの挑戦がお役に立てる可能性があることに気付かされました。今後も幸せな農業従事者を増やすために挑戦し続けたい」と、今後の抱負を語りました。



women farmers japan 株式会社（ウーマンファーマーズジャパン）

2020年に十日町・津南町の12人の農家の集まりからスタート。

2021年に農業法人化。自社圃場だけでなく、生産組合には13人の農家が従事。

冬季は女性農家を中心に18人が加工所で働き、明るい声で溢れる。

【住所】十日町市中条甲1267-9 【メール】service@wofa.jp

【HP】<https://wofa.jp>



編集後記

昨夏は連日の猛暑で、人にも農作物にも大きな影響を与えました。今年は8月に入っても猛暑日や熱帯夜が少なく、ほっとしています。皆様のお手元に本紙が届く頃にはどうなっているでしょうか。今年のコメの品質も気になるところです。

皆様からご協力いただいている地域計画。今後は、話し合いの場で出たご意見を反映させた案の公表を予定しています。ご意見がありましたらお寄せください。【事務局】

農地のお悩み相談は

お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員、または農業委員会事務局まで。